



## グリーンインフラ推進ロゴマーク 使用マニュアル

## はじめに

国土交通省では、令和元年に「グリーンインフラ推進戦略」を策定し、社会資本整備や土地利用等において、自然環境が有する機能を活用し、持続可能で魅力ある地域づくりを推進しています。

我が国では、SDGsの浸透や深刻化する気候危機、生物多様性の危機、コロナ禍を経た社会情勢の変化など様々な課題に直面している中、グリーンインフラのアプローチを一層、社会にひろげていく期待が高まっています。

このため、グリーンインフラの考え方を多くの方に知っていただき、一人一人、それぞれの団体が、自分事化へ結びつけていただけるようグリーンインフラに関する様々な情報提供、取組促進のための調査・研究を実施し、多様な主体の連携を促進する場として、グリーンインフラ官民連携プラットフォームを設置しています。

当プラットフォームは、多くの自治体や民間団体等の皆様に御参画いただいております、会員間の情報共有やマッチング支援の活用、企画・広報部会、技術部会、金融部会の3部会の活動等を通じて官民連携によるグリーンインフラの取組を推進しております。

こうした取組を会員の皆さまとともに、グリーンインフラを一層推進していくため、グリーンインフラにおける多様性を表し、自然と人の調和、さまざまな立場からの参加者の協調・協働を示すロゴマークを作成しました。

このロゴマークを広報におけるキービジュアルとして、多くの皆さまにご活用いただくことで、グリーンインフラの取組を促進、社会での標準的なインフラづくりの考え方としての定着を目指しています。

## ロゴに込めた思い

グリーンインフラとは、自然環境が有する多様な機能をインフラ整備等に活用することで、様々な地域課題の解決を図る取組です。グリーンインフラの取組を、社会資本整備や土地利用等を進める際の検討プロセスにビルドインすることが重要です。そのために多様な主体の参画と、幅広い連携のもとでの取組が必須と考えられます。それを訴求するものとしてロゴマーク及び文言を作成しました。

このロゴマークは、グリーンインフラにおける多様性を表しています。3つの象徴的な色・異なる大きさのドットを配置することにより、自然と人の調和、さまざまな立場からの参加者の協調・協働を示しています。また円を外形とすることで一体感、親しみやすさも表現しています。



## 1 ログマーク

使用スペースや大きさ等、特に支障がない場合はこちらのログマークを使用願います。

マークとして一体不可分であり、常に同一の形状で再現されなくてはなりません。

使用に際しては必ずAiデータを使用してください。(提供データ: Green Infra Logomark.ai)



ロゴマーク(ヨコ組み)は、マークとして一体不可分であり、常に同一の形状で再現されなくてはなりません。  
使用に際しては必ずAiデータを使用してください。(提供データ: Green Infra Logomark.ai)



# グリーンインフラ

自然と共に創る社会インフラ

### 3 ログマーク(スローガン無し)

ログマーク(スローガン無し)は、マークとして一体不可分であり、常に同一の形状で再現されなくてはなりません。  
使用に際しては必ずAiデータを使用してください。(提供データ: Green Infra Logomark.ai)



4 ロゴマーク(文字のみ)

ロゴマーク(文字のみ)は、マークとして一体不可分であり、常に同一の形状で再現されなくてはなりません。  
使用に際しては必ずAiデータを使用してください。(提供データ: Green Infra Logomark.ai)

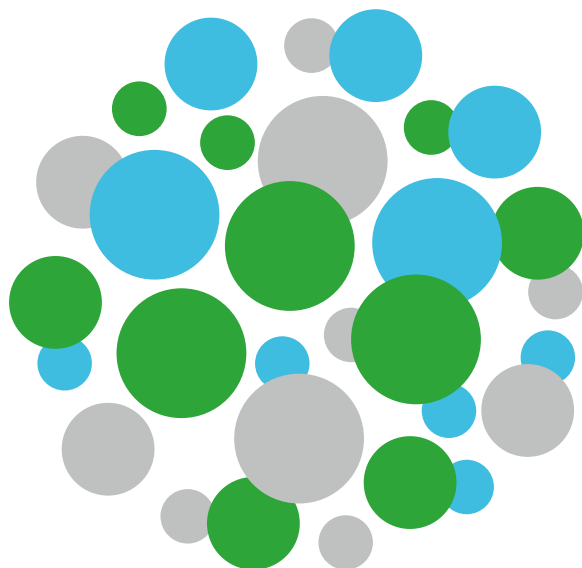
【スローガン有】

グリーンインフラ  
自然と共に創る社会インフラ

【スローガン無】

グリーンインフラ

カラー表現は、ロゴマークの世界観を効果的に表現するために使用します。使用に際しては、仕上がり色が指定の色になるように正確に再現してください。



C 75 / M 7 / Y 100  
R 45 / G 165 / B 56



C 65 / Y 10  
R 63 / G 189 / B 224



K 35  
R 190 / G 190 / B 190

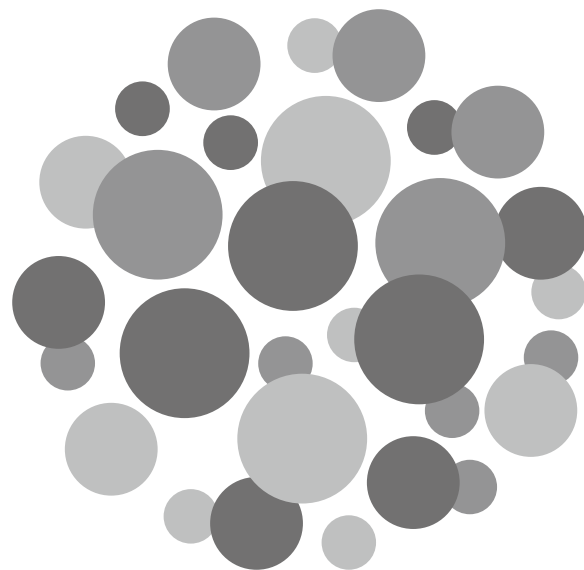
# グリーンインフラ

自然と共に創る社会インフラ

C 75 / M 7 / Y 100  
R 45 / G 165 / B 56



モノクロ表現は、使用媒体でカラー表現が不可の場合に使用します。



K70



K55



K35

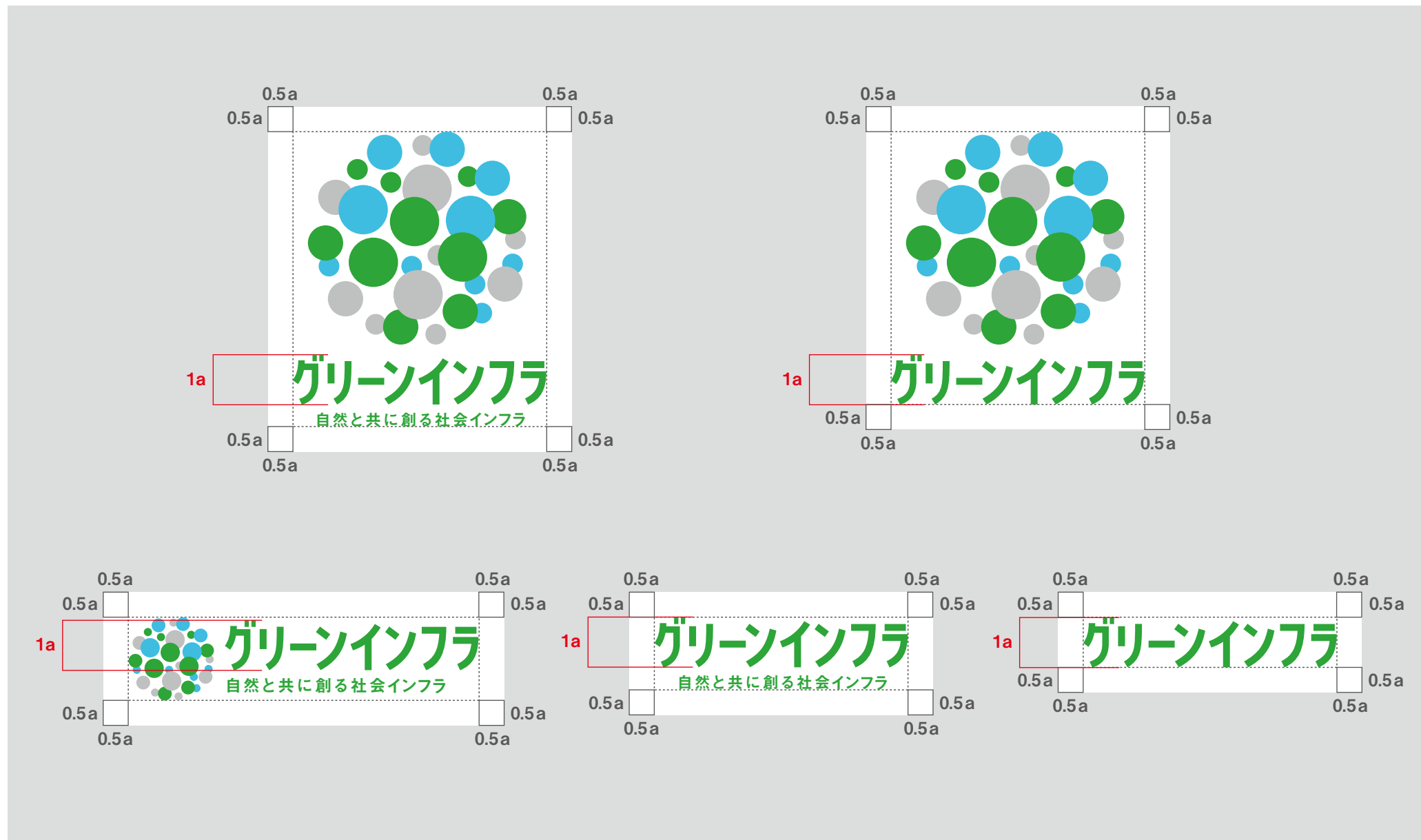
# グリーンインフラ

自然と共に創る社会インフラ

K70

## 7 アイソレーション

ロゴマークを配置する場合は、ロゴがしっかりと視認できるよう、必ずアイソレーションを守り配置してください。




ロゴの背景は必ず白とする。背景にデザインや色がある場合、ロゴマークを配置する際は白マドを敷いてください。



ロゴマークの使用について、識別性を損なう使用は禁止します。

下記に示す誤った使用例を参照し、ロゴマークの一貫性を保持できるよう、十分注意してください。

<p>色の変更</p> 	<p>組み替え</p> 	<p>バランスの変更</p> 	<p>変形</p> 
<p>反転</p> 	<p>回転</p> 	<p>書体の変更</p> 	<p>アウトライン</p> 
<p>影をつける</p> 	<p>白フチ</p> 	<p>他デザインとの共存</p> 	<p>部分を隠す</p> 
<p>写真やデザイン上への配置</p> 	<p>ドットを省く</p> 	<p>半調や透かし</p> 	<p>英文表記</p> 